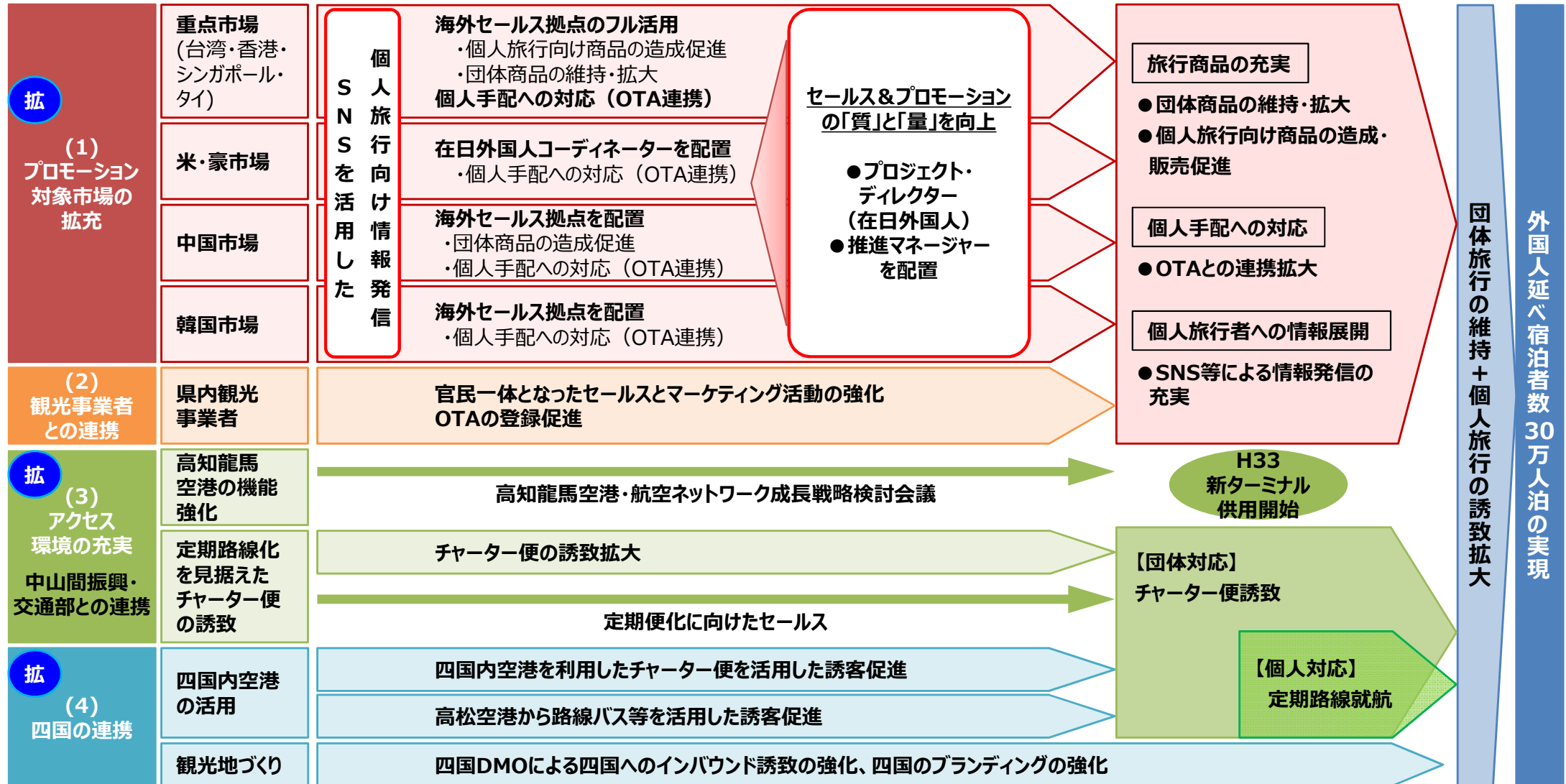


現状	重点市場において、現地の旅行動向のタイムリーな把握や旅行会社セールスの展開、現地メディアとのネットワーク構築に努めた。また、米・豪市場において、外国人アドバイザーを活用した商品企画を実施したほか、中国市場で県内商談会を開催、韓国市場でメディア向け情報交換会を実施した。		
課題	宿泊者数の増加のためには、海外市場に合ったキラーコンテンツの絞り込みと海外のセールス拠点の拡充が必要。		
取組のポイント	①海外市場向けのキラーコンテンツづくり ②個人旅行者の誘致拡大 ③海外セールス拠点の拡充 ④チャーター便の誘致増		
年度	H31	H32～H34	H35



高知県の外国人延べ宿泊数の推移 (平成28年-平成29年)

H30.8.1

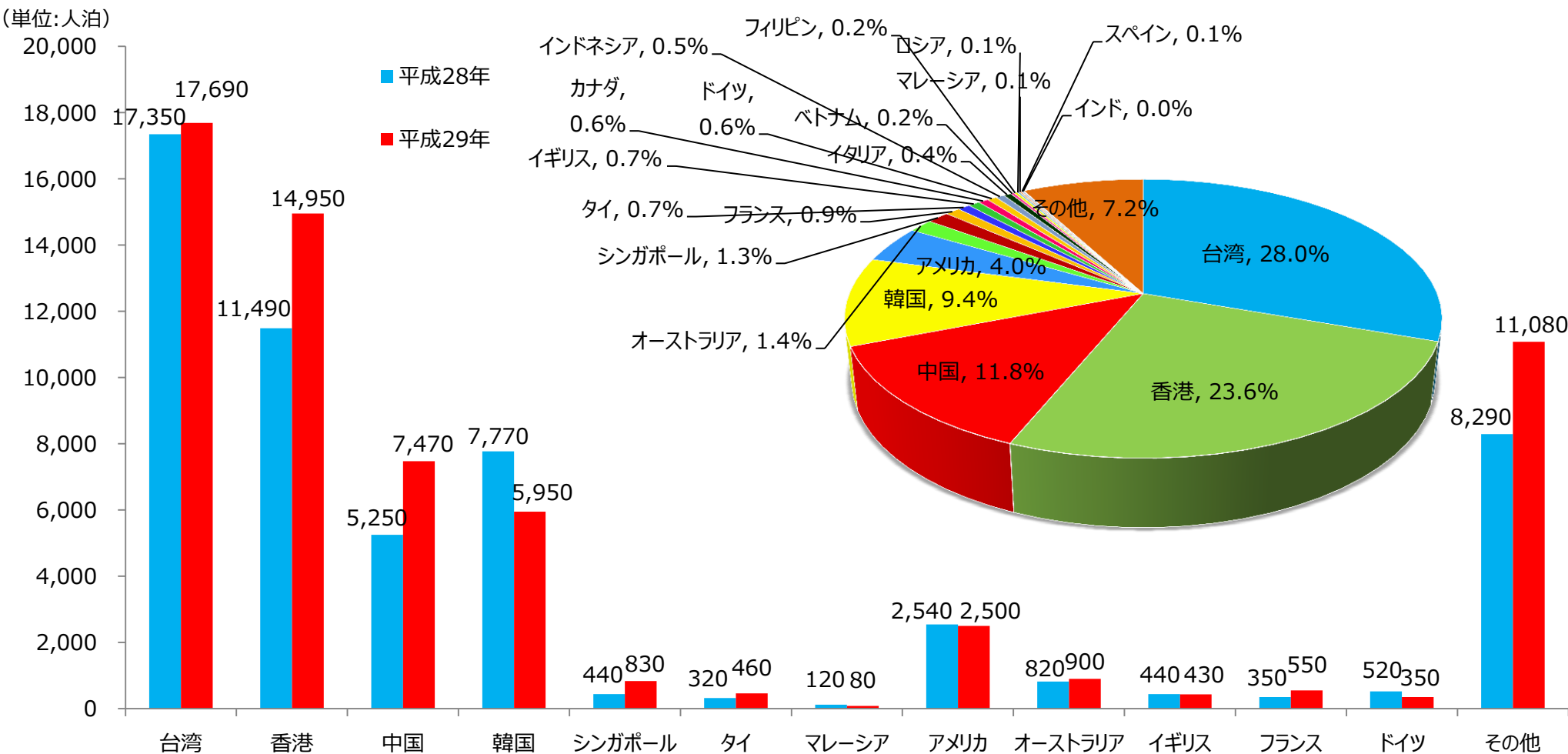


【従業員数10人未満の宿泊施設を含む】

H25年	24,820人泊
H26年	38,590人泊 (伸び率 55.5% (全国伸び率 33.8%))
H27年	65,890人泊 (伸び率 70.7% (全国伸び率 46.4%))
H28年	75,400人泊 (伸び率 14.4% (全国伸び率 5.8%))
H29年	75,410人泊 (伸び率 0.0% (全国伸び率 14.8%))

※参考【従業員数10人以上の宿泊施設のみ】

H25年	20,830人泊
H26年	30,340人泊 (伸び率 45.7% (全国伸び率 34.7%))
H27年	44,890人泊 (伸び率 48.0% (全国伸び率 43.8%))
H28年	55,700人泊 (伸び率 24.1% (全国伸び率 5.9%))
H29年	63,240人泊 (伸び率 13.5% (全国伸び率 13.8%))



(観光庁/宿泊旅行統計調査暫定値・※国別データは従業員が10人以上の宿泊施設のみ)